



ひまわり

10月号

令和6年10月2日
江東区立南砂小学校
校長 石川 千影
特別支援教室
小林 加藤 中村 瀬野
電話 (3645) 5008

今月より後期の授業が始まります。前期の間、ひまわり教室へのご理解とご協力をありがとうございました。これからも、こどもたちが着実に成長のステップを踏んでいかれるよう、個々に合わせた指導・支援を行ってまいります。ご理解とご協力をお願い致します。

10月の予定

4日(金)~31日(木)	保護者面談
7日(月)	前期指導終了
8日(火)~11日(金)	行動観察期間
15日(火)	後期指導開始
24日(木)	午後指導なし(南砂小の就学時健診のため)

ひまわり教室での指導はありません。巡回指導教員が、在籍学級での様子を見に行きます。

~保護者面談について~

10月4日(金)~10月31日(木)

巡回指導教員と保護者の皆様との個人面談になります。全員対象になります。前期指導の振り返りと後期指導の目標、次年度の指導についてお話をさせていただきます。

~児童の行動観察について~

10月8日(火)~10月11日(金)

この期間で、在籍学級での児童の行動観察をします。この期間のひまわり教室での指導は休みになります。在籍学級での様子から、ひまわり教室での指導・支援に生かします。

話し合いで使えるグループ学習の紹介

「『どうかな?』ってどうかな?」: 意見を口にするとき「~は、どうかな?」
「~は、どう?」を語尾につける。

担当の教師と取り組んだ後、こどもたちで坊主めくりのルールを決めるための話し合いを行いました。どのグループもルールを決めて、決まったルールで坊主めくりを楽しみました。

「それもいいね」: 話し合いで意見がまとまらないときに、折り合いをつける方法を知って使う。

- ①相手の意見に「なるほど」「それもいいね」「そういう考えもあるね」と返事をする。
- ②折衷案を出す。
- ③自分の意見を受け入れてもらったら、次は相手の意見を受け入れる。

「履くと空が飛べるうわばき」「物を入れるとどんどん軽くなるランドセル」「人に向けて使うと自由に動かせるリモコン」という道具の名前を二人で話し合って一つ発表するという活動に取り組みました。初めは担当の教師と、次に担当以外の教師と、最後はこども同士で取り組みました。折衷案を出して相手の考えた名前と自分の考えた名前の一部を取って合わせたり、相手の意見を聞いて「その考えいいね。それにしようよ。」と譲ったりしていました。